

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名	こどもプラス日岡教室			公表日	令和7年1月26日		
				利用児童数	43人	回収数	36人
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	6		空間に余裕が無い時、利用者様の距離感を気を付けて頂いています。	
	2	職員の配置数は適切だと思いますか。	24	12		子ども何人に対して職員が何人の配置なのかを知りたいです。現在職員が何人いらっしゃるかわからないので。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	5		バリアフリー化には課題が残っているため人的支援で補っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	6		しっかり運動できる広さがあると思います。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	5		家だともあまり体を動かさないで運動プログラムがあって助かる。長く通っていることもあるかもしれませんが、子供の特性を理解し接してくれていると感じることが多いです。運動ができるようにならない。ただサーキットをやっているだけで、体を動かすコツなどは教えてもらえないと思う。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34	2			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	1		こちらの要望も取り入れられた支援計画をたてていただけています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	4		普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れていきます。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	2		適宜支援計画の確認をしながら支援を行わせて頂いています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	1		毎月、テーマを変えて活動して下さっていて、ありがたいです。おでかけや季節の行事を取り入れてくれたりと多様多様で子供も楽しめています。運動遊びだけではなく、勉強をする時間も作って下さるのでありがたいです。また、長期休みや土曜日はイベントやお出かけ等を企画して下さい、楽しみに通えています。	
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	24	10	他の児童クラブなどとの交流はないかもしれませんが、こどもプラスに通う利用児たちが色々な学区から通っており、学年も様々なのでよい刺激になっていると思います。		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35	1		契約時に説明させて頂いています。実費負担が必要な場合は、LINE等で事前連絡をさせて頂いています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	5		親の仕事の都合、面談ができない代わりに、紙面でやりとりさせて頂いたので、助かります。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	21	8	半年毎の面談以外にも、親子でやる運動等を教えてもらう機会がほしい。LINEや電話等で常時対応させて頂いています。保護者様への相談援助も随時行わせて頂いています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	33	3		車の送迎もいつもお母様にしてもらっているが、本当にたまに自分(母)が出てくると、子どもの成長や今日できたことを丁寧に話をしてくださって嬉しいです。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	6		必要と感じていないが、丁寧に対応してくれている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだいの交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	19	15	必要と思いません。特に必要だと思わない。	
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	8	1	相談があった日のうちに対応できるよう、スタッフの体制を整えさせて頂いています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	1		視覚的支援を行うことを心がけ、会話だけでなくメモやLINEでの対応をさせて頂いています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	35	1		毎回活動の様子をビデオで送ってくれるので様子が知れて良い。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32	4		写真や名前の取り扱いにはとくに留意し、対応させて頂いています。		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	11		定期的に共有させて頂いています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	10		静かな活動でよく避難訓練をしているようで、子どもが教わったことを報告してくれます。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	6		ホームページで定期的に共有させて頂いています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	4		事故が起こったことが無い。	
満足	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	34	2		土曜日を楽しみにしており「今週はプラスさん」と伝えると嬉しそうにしています。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	4		デイでは楽しく過ごしている実感が運動にスムーズに参加できる入口かと思っています。楽しいと感じてくれる事から成長が始まると感じます。	

満足度	29 事業所の支援に満足していますか。	33	3	<p>子どもの下校後、そのまますぐに送迎してくれるので非常に助かっている。(トワイライト利用なし)いつも数分前から待っていてくれる、と担任の先生からも聞いています。運動プログラムも、週末のお出かけも楽しんで行っています、いつもありがとうございます。</p> <p>いつも助けていただき、大変ありがとうございます。</p> <p>また個別面談も時間を取って、詳細に聞き取り頂き、感謝しております！運動ができるようにならない。ただサーキットをやっているだけで、体を動かすコツなどは教えてもらえていないと思う。</p>	<p>大切なお子様の療育を任せて頂き、これからも明るく楽しく運動ができる場所としての環境づくりに努めさせていただきます。</p>
-----	---------------------	----	---	--	--

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名	こどもプラス日岡教室				公表日	令和7年1月26日
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	4	1	学習室と活動室とちゃんとわけていているところ。	クールダウンするスペースがありません。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4	1	基本的には2〜3人に1人の職員配置をしており、待機する場合はルールを事業所内で決めてあります。	送迎で利用者数に対してのスタッフ配置が少なくなる時がある器具を使う体操など危険が伴う場面時の配置数に対し、職員の数が足りない気がします。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5		バリアフリー化には課題が残っているため人的支援で補っています。	扉に指を挟まないようガードされていたりするところもあるが、段差があったり、トイレが狭かったり使いにくい部分等もある。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	4	2	1	職員の工夫と清掃で心地良い空間が保たれていると思います。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3	1	静か空間が必要な時は、学習室に移動して、他児が来ないようにして、落ち着くまで見守る	クールダウンの部屋がなく刺激が多い空間となっている箱替えは倉庫で落ち着くための場所はなし。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	0	7	0		情報共有する方法が曖昧になってしまっている。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	5	0	私達事業所の良い点悪い点をチームで改善し、子ども達が楽しく過ごせる環境を常に意識しています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	2	各評価表を集計しミーティングを開催することで改善に努めるとともに、結果をステップサポート共に掲載させて頂いています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	2	外部評価は行っていないが法人内の別事業所と連携を行うことで業務改善に努めています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	3	0	月に1度FCの研修がある定期的研修は受けよういわれているので機会は充分である	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	3	0	ホームページにて公表させて頂いております。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	2	0	ホームページで公表されている	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	3	0	普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	4	0	共有ノートで毎日ミーティングを行っている	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	5	0	共有ノートで全職員に周知されておりミーティングで話し合う場面ができている	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	1	5	1		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	5	0	強みである運動療育は、それぞれの特性を持つこども達に合わせる様に担当者が行っています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	3	0	2週間に1度運動プログラムの見直しを行うように工夫をしています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	2	2	普段の活動時では適宜個別・集団の活動の組合せを行うように心がけています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	2	重要な事は支援中でも行うことを心がけています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	3	4	支援終了後に集まる事が難しい為、グループLINEにて必要事項は共有するようにしています。	出来ている時もあれば、送迎に出ている職員の戻り時間が異なる為、なかなか振り返り等が行えておりません。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	4	0	業務日報・ヒヤリハットを作成することで検証・改善に努めています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	4	0	6か月に1度は職員を集めモニタリングを行っています。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	4	1		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	4	0		
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	4	0			
27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	5	0	保護者や相談支援員を介して情報共有を行っています。		
28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	4	0	送迎時に情報共有をさせて頂いています。		

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	5	0	支援内容の情報を再度確認するようにして共有しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5	0	子ども部会への参加や相談支援員さんを通じて情報共有を図らせて頂いています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	3	今後の課題であり、オンライン等の活用も踏まえ検討しています。	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	3	0	送迎時、保護者様に今日の様子などをしっかり伝えコミュニケーションを取るよう心がけています。	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	1	LINEや電話等で常時対応させて頂いています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	3	0	契約時に行わせて頂いています。実費負担が必要な場合は、LINEやお便りで事前連絡をさせて頂いています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	3	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	3	0	支援計画書を提出し同意をとらせて頂いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	2	0	送迎時や電話等、いつでも相談できるようにしています。必要に応じて面談を行わせて頂いています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3	4	オンライン等も活用しながら今後の開催の仕方を検討させて頂いています。	今年度は保護者会を行っていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	2	0	相談があった日のうちに対応できるよう、スタッフの体制を整えさせて頂いています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	3	0	毎月運動プログラムを発行させて頂いています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	0	写真や名前の取扱いにはとくに留意し、対応させて頂いています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1	0	視覚的支援を行うことを心がけ、会話だけでなくメモやLINEでの対応させて頂いています。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	3	4		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	3	0	職員間は定期的に会議等で共有させて頂いています。	各マニュアルはあるが、保護者への周知までは出来ていない。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	1	月に1度避難訓練を行わせて頂いています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	2	0	契約時・アセスメント時に対応方法を確認させて頂いています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3	0	提供時に複数のスタッフで確認させて頂いています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	4	3	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	4	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	3	0	スタッフが共有できるようにファイリングし、朝礼や社内研修時にも報告を行わせて頂いています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2	0	社内研修等で虐待に関して確認を行わせて頂いています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う方策について、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	5	0	職員間で話し合い身体拘束を行う可能性のある利用者様においては、保護者様への確認・報告を行い、同意書をお交わさせて頂いています。	